

[専門教育関連科目/環境の理解]

科目名	ナンバリング	区分(必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
保健医療福祉行政論Ⅱ	NSF43_001	選択	2	4	前期
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
望月 宗一郎	302	s.mochizuki	水曜日 12:30~14:30		
授業の目的・概要	保健医療福祉行政論Ⅱでは、保健医療福祉行政論Ⅰの学習内容をベースに、わが国における主要な保健活動の実際を学ぶ中で、地域保健活動の進め方の原則と方法論について理解を深める。演習を通じて、保健医療福祉計画とその評価の仕方を含む政策形成過程を模擬的に体験し、保健医療福祉行政としての保健師の役割を考察する。また、地域の健康課題解決に必要な社会資源を見出し、保健医療福祉サービスの計画・実施・評価の一連の流れについて理解を深める。この授業は課題学習、同時双方向型授業で行う。				
学習上の助言	本科目には、3 年次必修科目の「保健医療福祉行政論Ⅰ」をしっかりと復習した上で臨むこと。また、「社会保障論」、「看護と関係法規」と特に密接に関わっており、連動させて学習することを勧める。				
教科書	・保健医療福祉行政論 標準保健師講座別巻 1 / 編藤内修二 / 医学書院 / 2019 (保健医療福祉行政論Ⅰで使用したもの)				
参考書	・国民衛生の動向 2019/2020 厚生指増刊 / 厚生労働統計協会 / 2019 [2 冊指定] ・自分たちで創る現場を変える地域包括ケアシステムへわがまちでも実現可能なレシピ / 編:竹端 寛 他 / ミネルヴァ書房 / 2015				
① 必要な知識と社会情勢を踏まえわが国の保健医療福祉行政に関する課題を説明できる。			関連卒業認定・学位授与方針		
② 保健医療福祉行政推進のために、関係職種との連携の必要性を説明できる。			HSU(1)(2)、NS(1)		
③ 演習に積極的に取り組み、課題に適切に対応できる社会人基礎力を養える。			HSU(3)、NS(2)		
④ 演習に積極的に取り組み、課題に適切に対応できる社会人基礎力を養える。			HSU(4)(5)、NS(5)		
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業方法	学習課題・学習時間(時間)		
1	〔個人演習①〕提示された主要 4 テーマ(備考欄参照)について学修する。フィードバック・意見交換の機会:公衆衛生看護学実習の中で実施	印刷教材等での授業	4 テーマのうち、自らが調べる内容を 2 つ決める。主要テーマについて、概要のみならずわが国の情勢を踏まえた課題が浮き彫りになるよう、テーマの周囲にある課題を含めて包括的に整理・考察する。個別作業を中心とし、他者にわかりやすく伝える工夫をする。	4	
2	〔個人演習②〕主要テーマ(備考欄参照)について学修する。フィードバック・意見交換の機会:公衆衛生看護学実習の中で実施	印刷教材等での授業	保健医療福祉行政に関する主要テーマについて文献等を用いて調べる。	4	
3	〔個人演習③〕主要テーマ(備考欄参照)について学修する。フィードバック・意見交換の機会:公衆衛生看護学実習の中で実施	印刷教材等での授業	保健医療福祉行政に関する主要テーマについて文献等を参考に、論点を整理する。	4	
4	〔個人演習④〕主要テーマ(備考欄参照)について学修する。フィードバック・意見交換の機会:公衆衛生看護学実習の中で実施	印刷教材等での授業	説明資料を作成し、内容をわかりやすく伝えられるよう内容を推敲する。	4	
5	〔動向要点整理①〕わが国の社会保障の動向と衛生行政の体系について学修する。フィードバック・意見交換の機会:公衆衛生看護学実習の中で実施	印刷教材等での授業	国民衛生の動向第 1 編の概要と自分の考えをまとめる。	4	
6	〔動向要点整理②〕衛生の主要指標について学修する。フィードバック・意見交換の機会:公衆衛生看護学実習の中で実施	印刷教材等での授業	国民衛生の動向第 2 編を熟読し、概要と自分の考えをまとめる。	4	
7	〔動向要点整理③〕保健と医療の動向について学修する。フィードバック・意見交換の機会:公衆衛生看護学実習の中で実施	印刷教材等での授業	国民衛生の動向第 3 編を熟読し、概要と自分の考えをまとめる。	4	
8	〔動向要点整理④〕医療提供体制と医療保険について学修する。フィードバック・意見交換の機会:公衆衛生看護学実習の中で実施	印刷教材等での授業	国民衛生の動向第 4 編を熟読し、概要と自分の考えをまとめる。	4	
9	〔動向要点整理⑤〕介護保険について学修する。フィードバック・意見交換の機会:公衆衛生看護学実習の中で実施	印刷教材等での授業	国民衛生の動向第 5 編を熟読し、概要と自分の考えをまとめる。	4	
10	〔動向要点整理⑥〕薬事について学修する。フィードバック・意見交換の機会:公衆衛生看護学実習の中で実施	印刷教材等での授業	国民衛生の動向第 6 編を熟読し、概要と自分の考えをまとめる。	4	
11	〔動向要点整理⑦〕生活環境について学修する。フィードバック・意見交換の機会:公衆衛生看護学実習の中で実施	印刷教材等での授業	国民衛生の動向第 7 編を熟読し、概要と自分の考えをまとめる。	4	
12	〔動向要点整理⑧〕労働衛生について学修する。フィードバック・意見交換の機会:公衆衛生看護学実習の中で実施	印刷教材等での授業	国民衛生の動向第 8 編を熟読し、概要と自分の考えをまとめる。	4	
13	〔動向要点整理⑨〕環境保健について学修する。フィードバック・意見交換の機会:公衆衛生看護学実習の中で実施	印刷教材等での授業	国民衛生の動向第 9 編を熟読し、概要と自分の考えをまとめる。	4	

[専門教育関連科目/環境の理解]

14	〔動向要点整理⑩〕学校保健について学修する。フィードバック・意見交換の機会:公衆衛生看護学実習の中で実施	印刷教材等での授業	国民衛生の動向第 10 編を熟読し、概要と自分の考えをまとめる。	4			
15	〔政策形成過程演習〕地域の保健医療福祉行政について学修する。	同時双方向型授業	学習課題を振り返り内省する機会にする。	4			
試	レポート 達成度評価・評価のポイントを参照 フィードバック:公衆衛生看護学実習の中で実施						
達成度評価							
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
		0	100	0	0	0	100
総合 力 指 標	知識・技術力	0	20	0	0	0	20
	思考・推論・創造する力	0	20	0	0	0	20
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	20	0	0	0	20
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	20	0	0	0	20
	問題を発見・解決する力	0	20	0	0	0	20
評価のポイント						フィードバックの方法	
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①					レポートの提出期日が守られているか、体裁が整っているか、誤字・脱字の有無などを踏まえて評価する。他者にわかりやすい表現になっているかも重要な要素である。	
	②						
	③						
レポート	①	✓				レポートの提出期日が守られているか、体裁が整っているか、誤字・脱字の有無などを踏まえて評価する。他者にわかりやすい表現になっているかも重要な要素である。	
	②	✓					
	③	✓					
成果発表	①						
	②						
	③						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
その他	①						
	②						
	③						
備 考							
<ul style="list-style-type: none"> ・質問の受付は常時メールにて行う。授業の進行や内容について不明な点があった場合には確認すること。 ・学生の理解度に応じ、講義・演習の速度や順番を調整する可能性がある。 ・演習の主要テーマは次のとおりとする。 <ul style="list-style-type: none"> ①地域包括ケアシステムと地域共生社会 ②医療制度の現状と課題 ③介護保険制度の現状と課題 ④行政における保健師活動と役割遂行上の課題 ・担当する教員は、保健師としての実務経験を活かしこの科目を教授する。(行政保健師として 8 年間の勤務経験あり) ・一部 Teams を使った同時双方向型授業を行うため、通信容量無制限の Wi-Fi 環境を推奨する。 ・今後の新型コロナウイルス感染症の状況など社会情勢によって、シラバスの内容が一部変更となる可能性がある。 							